

大平中だより

No8 平成23年12月13日 発行人:高岩初枝【TEL43-2223】

地域の皆様、11月30日当日は、コース付近の通行にご配慮いただきありがとうございました。また、PTA役員の皆様方、ご協力とご声援をありがとうございました。お陰様で好天の中、無事に実施することができました。

校内マラソン大会 祝！ 畠山樹生君 24年ぶり 2年男子歴代記録更新！！

～本校伝統の意気込みと走り、今年も生徒一人一人にドラマ満載で幕～

何度も歩きたいと思いました。けれども、苦しそうに走っていてそれでも 決して歩こうとせず頑張っている友達の姿から良い刺激を受け、ゴールまで走り抜くことができました。達成感があり、嬉しかったです。 3年 竹山佳穂
自分に負けるなをモットーに、メロスのように最後まであきらめないで、頑張ることができました。3年間の最後を飾るマラソン大会で全力を尽くすことができ本当に良かったです。 3年 市川 龍



3年生の力強いスタート

<各学年 栄光のランナーたち>

	3学年		2学年		1学年	
1位	津布楽飛雅	富田咲希	畠山樹生:歴代1位	三ツ井亜実	中山稜太	亀山未侑
2位	堀野裕太	柏渕恵里佳	工藤和也	大橋恵実	富山昇賢	高田真里
3位	海老沼基	蓮實奏子	長瀬有輝	館野真代	椎名輝	茅原華
4位	小平颯太	牛久侖里夏	河野巧	佐々木美夏	中垣内健	國分奈月
5位	川島光貴	生井菜々	山中将孝	天海晴奈	天谷圭汰	松井智美
6位	稲田秀俊	越谷そよ華	大崎椋平	落合菜月	阿部真也	堀江美波
7位	関口貴大	滝沢亜耶乃	関根雅仁	大島悠希	程島祐哉	鈴木叶恵
8位	石川睦	磯辺早希	松本大拓	新井麗奈	増山直樹	毛原涼乃
9位	日向野樹	厚木静香	佐藤瞭	茅原優	福島春己	林菜々子
10位	熊倉一樹	栗原星	福田泰成	坂本公美絵	熊倉佑樹	井出菜々子

【褒賞録から】 (受賞者多数につき、文字を小さくしています。読みにくいと思いますが、ご容赦ください)

県新人陸上競技大会

優勝 2年女子100m 佐々木悠紀子
優勝 2年女子200m 佐々木悠紀子
第5位 1年男子100m 小林開人

県ウエイトリフティング選手権大会 50kg級 1位 鈴木雅紀

県ソフトテニス1年生強化研修大会 優勝 落合純平、椎名輝

県新人ソフトテニス大会 準優勝 落合純平、椎名輝

地区1年生ソフトテニス研修大会 準優勝 落合純平、椎名輝

支部1年生ソフトテニス大会 <優勝> 落合純平、椎名輝

<準優勝> 田中智行・鈴木絢斗

<3位> 猪瀬祐太、宇治佳祐

栃木市新人ソフトテニス大会 <優勝> 落合純平、椎名輝

<準優勝> 工藤和也、生澤慶

裕

関東弓道小山大会中学生の部 <優勝> 羽田彩乃

<準優勝> 早乙女留威

唐沢山奉納弓道大会 準優勝 中村太優、5位大越海濤

大平ライオンズ杯女子パレーボール大会 第3位 熊倉亜純

広瀬夢、茅原優、久保彩香、茅原華、稲田公美、

熊倉奈菜美、海老沼玲奈、井出菜々子、大出怜奈

栃木市民水泳大会 平泳ぎ 第2位 茅原華

栃木県学校音楽祭中央祭 合奏の部 銀賞

栃木県小中学生選抜書道展 特選 滝沢亜耶乃

栃木県中学校英語スピーチコンテスト 奨励賞 長谷川真彩

栃木県中学生人権作文コンテスト <最優秀賞> 瀬戸珠

美

<優秀賞> 柏渕恵里佳

高円宮杯日本武道館書道書道大覧覧会 <日本武道館賞>

> 滝沢亜耶乃 <金賞> 茅原華、川田華加

下地区中文連作品展(美術・書写・立体作品の部)

堀口綾香、菅沼佑希乃、大出莉奈、竹澤舞海、

福田有里、滝沢亜耶乃、須長千遥、瀬戸珠美、

稲田秀俊、寺崎峻、堀口綾香、栗原星、寺内奈緒子

寺内さくら、羽金愛奈

下都賀地区英語スピーチコンテスト <優良賞> 富田華、

<奨励賞> 林菜々子、生井菜々、長谷川真彩

下都賀地区読書感想文コンクール

優良賞 滝沢亜耶乃、富田華、松本千紘

「小さな親切」運動標語の部 優良賞 柏渕恵里佳

栃木市環境に関するポスターコンテスト 優秀賞 大木恭輔、

長谷川真彩、長瀬有輝、福田泰成、毛原涼乃、堀江美波

栃木市教育祭表彰 一行詩・標語の部 新村俊介

第5回全国中学生少林寺拳法大会出場 富山大生
弓道段級審査 <参級>下山祐毅、寺内舜、
荒川直輝、田崎湧人、渡辺実萌、落合彩乃、
小林基輝、関貴大、富田二千華、細渕妃美、
<弍級> 神田朋輝、安達紗耶、中島脩、木島瑞
葉
須藤育美、<壹級>殿塚祐花、小矢島薫彦、
阿部剛大、片庭真紀、寺内結麻、中村太優、

大平地区理科展覧会展覧会の部 <優秀賞>富山昇賢、
佐々木悠紀子 <優良賞>長瀬有輝、落合純平、
神山佳子、小林開人、福田泰成、河野巧、
長谷川真彩、関根雅仁、松本晃典、山中将孝
山本有三記念「路傍の石」俳句大会 入賞 堀野裕太
健康おひら21健康づくりポスターコンクール
<最優秀賞> 大山雅弘 <優秀賞> 生澤直樹

弓道 <初段> 早乙女留威、高山美穂、羽田彩乃、長谷川真彩、飯塚郷、大越海濤、猿山貴之、小林拓未
栃木市大平地区マラソン大会<中学生女子の部> 3位 亀山未侑
<中学生男子の部> 優勝 工藤和也、 3位 佐藤瞭 4位 堀野裕太、5位 福田泰
成
大平地区中学生弓道大会 <男子個人> 2位 早乙女留威、4位 下山祐毅 5位 関貴大
<女子個人> 3位 山口美咲、 5位 高山美穂

<人権週間> 「自分の素晴らしさを自覚し、他の人を思いやれる人になろう！」

先般、高級官僚が人権無視の発言で更迭されました。人権意識(=思いやりの心)は豊かな国・地域・家庭・人生づくりのために大切なものです。本校では、人権週間を設けて様々な取り組みをしました。集会では、福祉委員たちが「心にスイッチを」という詩の朗読をしました。心にスイッチを入れる準備として、生徒たちは遠慮がちにしかししっかりと自分の『素晴らしい所 ベスト5』を書き出しました。そして校長は、感激しながら全校生徒一人一人の『ベスト5』に読み入っているところです。

井上潤一先生、11月30日付けで御退職へ。引き続き川崎里子先生、お世話になります！

自宅療養中だった井上先生には、この度辞表を提出されご退職となりました。先生には早朝から夜遅くまで、また土・日曜返上で授業に部活動指導にとご尽力いただきました。また、生徒・保護者の皆様方にはご心配やご迷惑をおかけし、深謝申し上げます。井上先生の前途に幸多かれとお祈りします。



交通安全教室開催 「被害者にならないよう！ 加害者をつくらないよう！」

トラック協会の皆様方のご協力で、「大型トラックの死角」・「車は急に止まれない」ことを実演していただきました。この機会に、不注意から交通事故を招き、被害者になること、また加害者をつくらないよう、意識させたいものです。ご家庭でもご指導をお願いいたします。

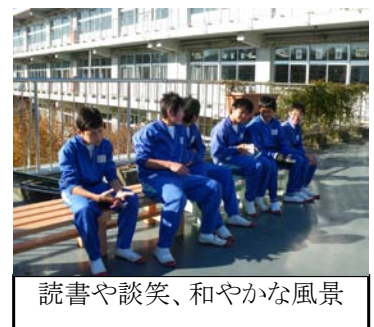
2年生が、清掃で3年生を応援

現在、校長室と応接室には高校の先生が多数来訪されます。そこで、3年生の入試合格に役立ちたいと、校長室と応接室と廊下の清掃を担当する2年生が頑張っています。スイッチが入った彼らの清掃ぶりを見るのは、何とも清々しいです。松本晃典君、大豆生田凌君、山中将孝君、角田祈也さん、高山美穂さん、ありがとう！！

「携帯電話に関する保護者アンケート」結果 85%の保護者が「与えるのは高校生から」と回答

175人から回答いただきました。それによりますと、携帯電話について、「与える時期は高校生からが良い」が85%、「利用の仕方について子どもを指導する自信がある」のは52%、「学校に持って行かせないという指導に賛成」は92%という結果でした。また、携帯電話の問題として、「70%が有害情報・54%が料金・43%が生活習慣の乱れ・26%が学力低下」を心配しています。栃木市全体として、携帯電話は与えないよう勧められています。

中島葉子先生、ご退職 「星の林に月の船」を36冊(一クラス分)ご寄贈ありがとうございました。先生には、新採教員の研修出張の際、授業を代わりに担当する「後補充教員」としてお世話になりました。



「無蓋通路を憩いの場に・・・」、染宮先生お手製のベンチ4台設置！

2階の無蓋通路に設置されたベンチは、生徒の憩いの場になっています。ここを生徒たちが楽しめる空間にしようと、染宮先生・生井先生・橋本先生たちが、グリーンカーテンづくりなど数年間いろいろな試みをしてきました。そして遂に、染宮先生お手製の「憩いのベンチ」設置が実現しました。先生方、ありがとうございました！！

学校保健委員会開催 校医藤沼彰先生のご講話で「応急処置」研修

中学生は、成長の途中にあるため、十分な睡眠・食事・準備運動を怠ると、身体の急変に見舞われることがあります。日頃から規則正しい生活をこころがけ、運動は指示に従い、異変があったらすぐ指導者に告げることが大切です。ご家庭でもご注意をお願いします。なお、現在受験とスキー学習対応もあり、インフルエンザ予防に特に力を入れています。

生徒会 滝沢亜耶乃会長、新村俊介副会長大奮闘！ 善意は海を越え、ポリオ対策に貢献！！

東日本大震災から立ち上がることに、それが今の日本の大きな課題です。そして、暗い事件や事故を乗り越えながら、非常に多くの人々が頑張っています。「自分たちにできることで世の中に役立とう！」と、生徒会が立ち上がり、全校生徒にペットボトルのキャップ回収を呼びかけました。生徒会長・副会長を中心に、生徒会役員と3年生の学級委員長等は、昼休み返上で一個一個確認し、41,546個のキャップを数えました。これらをゆうゆうプラザの社会福祉協議会へ届ける予定です。4万を超すキャップが、貧しい国の子どもたち51人分のポリオワクチンになるそうです。貧しい国の子どもたちのポリオ対策に貢献した生徒たちに、その志に心から敬意を表したいと思います。同時に、ご家族の皆様のご協力に対し、感謝申し上げます。